

Title	若手研究者フォーラム要旨集 第6回 目次
Author(s)	
Citation	若手研究者フォーラム要旨集. 2022, 6
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/89311
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

第6回 若手研究者フォーラム

2022年9月14日(水)

会場：大阪大学豊中キャンパス 文法経本館、2階大会議室(オンライン併用)

スケジュール・目次

10:30-10:35 開会の挨拶

10:35-12:15 (発表15分+質疑応答5分)

研究発表①「日本における亡命百済・高句麗移民とその子孫の同化過程 —8世紀までの再考—」
(アンデルセン エミル マルテ・日本史学・博士前期課程2年) ……7

研究発表②「室町期荘園の支配と損免交渉 —東寺領播磨国矢野荘を中心に—」
(大橋咲菜・日本史学・博士前期課程1年) ……11

研究発表③「佐藤春夫『都会の憂鬱』試論
—経済とジェンダーの観点から読む「家」の物語—」
(鄧鈴・日本文学・博士前期課程2年) ……15

研究発表④「ジュディス・バトラーによるアイデンティティを越えて連帯する重要性について」
(成田玲央奈・哲学哲学史・博士前期課程2年) ……19

研究発表⑤「野溝七生子のギリシア志向とシルクロード
—ギリシア趣味がシルクロード幻想に結実するまで—」
(福島萌木・テキスト環境論・博士前期課程1年) ……23

12:15-13:30 休憩

13:30-14:50

研究発表⑥「旧醍醐寺蔵如意輪観音半跏像について」
(町田大悟・日本東洋美術史・博士前期課程1年) ……27

研究発表⑦「二つのアナーキズム —ベンヤミンの政治理念に関する比較検証—」
(松尾 匠・ドイツ文学・博士前期課程2年) ……31

研究発表⑧「『正治初度百首』「春」と「秋」の配列 —定家を中心に—」
(松本成葉・日本文学・博士前期課程2年) ……35

研究発表⑨「オーラルヒストリーを用いた在日ブラジル人学校史の試み
—滋賀県日本ラチーノ学院を事例に—」
(Balzacchi de Moura Morais Fernanda・現代日本学・博士前期課程1年) ……39

14:50-15:00 休憩

15:00-16:20

- 研究発表⑩「全体主義下の生得的権利の不在について
—カントの生得的権利からアーレントの全体主義論を考察する—」
(YAO XIAOTONG・哲学哲学史・博士前期課程2年)…………… 43
- 研究発表⑪「永禄・元亀年間における足利義昭と近臣」
(山田雄翔・日本史学・博士前期課程1年)…………… 47
- 研究発表⑫『扶桑集』の隠逸詩についての考察 —「吏隠関係」を中心に—
(楊櫓・日本文学・博士前期課程2年)…………… 51
- 研究発表⑬「芥川龍之介「南京の基督」における近代化の表象」
(李 慕遥・日本文学・研究生)…………… 55

16:20-16:45 休憩（審査）

16:45-17:00 授賞式・閉会の辞